

こんにちは。先日ついに帰国しました。アメリカには 6 月の上旬頃まで滞在していたので、5 月分の報告書ではありますが、6 月の出来事も共有出来たらと思います。

5 月の半ばごろに、Field Day というものがありました。日本語に翻訳すると、運動会や体育祭が当てはまると思います。しかし、運動会や体育祭とは違い、スポーツのトーナメントの参加は自由であり、参加していない人は、タイダイ染めやゲーム、かき氷などの食べ物を楽しめます。また、午前中授業を受け、午後から開始ということもあり、かなりゆるめの運動会でした。私はその日、トーナメントには参加しませんでした。友達と試合観戦したり、タイダイ染めをしたりして、たくさん話すことができ楽しかったです。

6 月から夏休みが始まり、1 週間程度ではありましたが、忙しい毎日を送りました。夏休み初日は、ホストシスターと友達の家遊びにいき、近くの湖で遊びました。飛び込み台や、小さな滑り台があり、人も少なかったので、のびのびできました。日焼け対策を何もしていなかったため、肩がとても日に焼けて、次の日は、服を着ているだけでとても痛みました。その 2 日後に、同じメンバーで遊園地に行きました。6 時間ほどの滞在で、10 以上のジェットコースターに乗り、おいしいピザを食べました。よく、ネットで見るような、ジェットコースターの勢いで水がかかる橋があり、そこに、一番水がかかる場所とかかる体勢を熱弁してくれた小さい男の子がいて、その通りにしたら、3 人仲良く全身水浸しになりました。空気が乾燥していたのもあって、帰るころにはきちんと乾いていました。その日は夜 9 時ごろに帰ってきて、寝る時間も 12 時頃でしたが、次の日には、パーティーがありました。私がもうすぐアメリカを離れるということで、たくさんの親戚が来てくれました。ホストマザーからはロザリオを、上から 2 番目のホストシスターからは手編みの猫のぬいぐるみを、そのホストシスターの長女からは、毛糸でできたアクセサリーを貰いました。どれもとてもかわいくて、無事日本にもって帰ることができてよかったです。そのあとは外に出て、ホストシスターの子どもと遊んだり、大人たちと話したりして、午後を楽しみました。その 2 日後は、2 番目のホストシスターとその子供たちと、一番下のホストシスターと一緒に Foam Happy というものに行きました。泡がでる機械があり、その泡で遊ぶという、小さな子供向けのイベントではありましたが、私と末っ子のホストシスターは、その中に混ざって、元気に遊びました。そのあとは、近くのプールに行き、子どもたちと遊んだり、スライダーや飛び込み台を楽しんだりしました。その次の日が、インディアナ州を離れる最後の日でした。その日は、私の研究テーマでもあったフードパントリーに、ボランティアをしに行きました。厳密にいうと、私の研究テーマはフードバンクなのですが、なにか今後の研究に役に立つかも知れないと思い、2 時間ほどお手伝いをしました。自発的なボランティア活動はこれが初めてだったのですが、とてもいい経験になりました。

インディアナ州を離れた後は、研修が 3 日ほどあり、11 日にアメリカを離れ、無事帰国することができました。この 10 か月間、辛いことのほうが多くて、日本に帰りたかったこともたくさんありましたが、日本で、ただぬるま湯に浸かって生きるだけでは得られないことをたくさん吸収して帰ってくることができました。事前研修も含め、次世代 9・10 期の 3 年間、私を支えてくださった方々に、改めて感謝申し上げます。